

BCAO 関西支部 第80回勉強会議事録

日時： 2013年7月19日(金) 18:30～20:30

場所： 大阪中央公会堂 地下1階 展示室

議題： 堀越理事長 ご講演

【第一部】事例紹介『東日本大震災に対する金融機関の BCP の実際』(60分)

【第二部】2013 年度 BCAO 事業計画の説明&議論(説明 30分 + 質疑応答 30分)

座長： 伊藤 書記： 野原

出席者： 川口、萩原、山口、日下、速水、鷺山、徳永、吉田、北山、田淵、及川、小友、小山、福島、伊藤、野原、増穂、大館、柳父、磯打、田中、久保田 (計22名)

<内容>

1. 堀越理事長 挨拶
2. 出席者 自己紹介
3. 【第一部】事例紹介 『東日本大震災に対する金融機関の BCP の実際』(18:30～20:00)
 - ・日本セキュリティマネジメント学会発表資料をもとに、標題の講演を実施
 - 資料は、CINII 等で検索・閲覧のこと(URL <http://ci.nii.ac.jp/naid/40019016586>)
 - 質疑応答については、講演者の意向により掲載省略
4. 【第二部】2013 年度 BCAO 事業計画の説明&議論(20:00～20:30)
(質疑応答、意見等)
 - ・会員を増やすための施策を宿題としていただいたが、予算等の条件があればそれを教えてほしい。結果に対するフィードバックを聞かせてほしい。
 - フィードバックについては約束する。あまり前提をつける必要はないと思う。お金をかけることで会員が増えるのであれば、(その分会費収入も増えるの)お金をかけても良いと思う。NPO の特性上、これまであまり積極的に会員を集めることはしていなかったが、メンバーの固定化を防ぐためにも、多様な参加者が必要と感じている。
 - ・既に出た会員獲得事例と、提案した手段が却下された理由(SNS 等の利用)を聞かせてほしい。
 - ・会員増強のターゲットは、どこを重点的に考えているのか
 - 法人会員、賛助会員を増やしたい。学生会員は、企業に入ってもすぐに BCP の部署に配属されることはないことを考えると、積極的な増強のターゲットとしては不向きではないか。
 - ・大阪でやってほしいイベントについて、興味のあるものは多いが、なぜセミナー等は東京なのか。東京の様子をビデオ等でもやってほしい。
 - BCAO 内部講師によるセミナーについては問題ないが、外部講師によるセミナーについては契約上(著作権等)の問題が出る可能性があるため難しいと思われる。今年行うセミナーのうち希望があれば大阪でもセミナーを実施可能と考える。来週の役員会で検討する。
 - ・法人会員がメインターゲットとのことであるが、各地方自治体、商工団体へのはたらき掛けを行い、

BCAO の会員を増やす必要があるのでは。

→自治体とタイアップできれば、BCAO の活動の幅が広がる。なお、インターネットを使用しストリーミング配信すればどこにでも情報提供できているが、個人的には BC の人材育成は、ストリーミングではできないと考える。ワークショップ等、討議する時間を確保できる講習のほうがよいと感じている。そのためには講師の人数を増やす(育成する)問題もある。

BCP については情報共有が難しい内容も多く、法人会員を増やしても活発な議論が出るかという点も難しい。会員数を増やす際の課題である

・会員を増やす目標を上げるのであれば、具体的な数字を挙げるべきだ。具体的活動は書かれているが組織が目指す方向性をもう少し明確に打ち出してほしい。なんのために会員を増やし、そのような方向に組織を持っていくのか。そのためには組織を固めながら拡大していく必要がある。各地域に支部を設置し、徐々に会員を増やしていく。拡大のビジョンを明確に示す必要があるのではないかと考える。

→会員獲得の数値目標はこれから決定していくことになる。法人会員、賛助会員以外に資格会員がこれから増えるという可能性もある。資格会員が増えて、資格の維持継続教育で活発になることも考えられる。この点は、持ち帰ってもう少し分析していきたい。

以上